



- | | | | |
|------------|---------------|-------|---------------|
| つばさ薬局 多賀城店 | ☎022(366)8001 | 古川店 | ☎0229(22)7010 |
| 長町店 | ☎022(308)5711 | 泉店 | ☎022(772)1571 |
| 船岡店 | ☎0224(58)1065 | 若林店 | ☎022(289)8777 |
| 中新田店 | ☎0229(64)1888 | 松陽台店 | ☎022(361)9444 |
| 松島店 | ☎022(353)2990 | とことろ店 | ☎0229(31)2550 |
| 玉川店 | ☎022(365)2838 | | |

小児の誤飲について



はじめに

昨年のつばさだより2014年6月号『家庭用品等に係る健康被害病院モニター報告とは何?』で小児の誤飲事故についてご紹介しました。『家庭用品等に係る健康被害病院モニター報告』とは、モニター病院（皮膚科・小児科）の医師が家庭用品等による健康被害と考えられる事例（皮膚障害や小児の誤飲事故）や公益財団法人中毒情報センターが収集した家庭用品等による吸入事故と考えられる事例について、厚生労働省に報告されたものです。

あれから1年が経過し、厚生労働省に新たな報告があげられています。平成25年度家庭用品等による健康被害のべ報告件数は、皮膚障害108件、吸入事故1095件、小児の誤飲事故531件でした。また、小児の誤飲事故で最も多く報告された製品の種類は、医薬品・医薬部外品が96件であり、報告が始まった昭和54年度以来初めて、タバコを抜いて報告件数が1位となりました。誤飲した年齢は、生後6～11か月が最も多く、次いで12～17か月で多く、2歳までで全体の80%を占めていました。今月号では、医薬品・医薬部外品の誤飲事故を中心にお話します。それでは、小児の誤飲事故について報告事例を見てみましょう。

事例1

母親が目を離したすきに、たんすの上の薬をお菓子と間違えて、居間で誤飲した。（精神神経薬、抗てんかん薬：3歳2か月男児）

背景 たんすの上に手が届くとは思っていなかった。

症状 悪心・嘔吐、意識障害（眠気等）

経過・転帰 胃洗浄中に傾眠傾向となり入院。3時間ほどで覚醒し、食事摂取可能となった。

事例2

母親が子どもと一緒にベッドで昼寝をするために精神安定剤を服用し、その残りをベッドのサイドテーブルの上に置いたまま眠った。

物音で母親が目覚めると、子どもは目が半開きで意識がもうろうとしていた。子どもは最大で精神安定剤3錠を誤飲した可能性あり。

(精神安定剤：2歳5か月)

背景 通常は、医薬品を子どもの手の届かない棚の上に保管していたが、誤飲した当日は、通常の保管場所から寝室に医薬品を持ちこんだ。

症状 ふらつき、意識もうろう

経過・転帰 病院で3時間ほど眠り帰宅した後、変わった様子無し。

事例3

母親がトイレに行った間に寝室に入り、母親のバックより、総合感冒薬を取り出し、最大14錠食べてしまった。(総合感冒薬：1歳7か月男児)

症状 軽度の吸気性喘息

経過・転帰 胃洗浄、2日間の入院。

事例4

母親が居間の床の上に薬箱を置いて兄の怪我の手当てをしていたときに、弟が薬箱から乗り物酔い防止薬を5錠ほど誤飲していた。

背景 誤飲した医薬品の外観が、弟が数日前まで食べていた菓子と似ていた。(2歳6か月男児)

症状 顔面紅潮、興奮状態

経過・転帰 搬送直後は興奮状態で2日間入院した後、通常の容態になり退院。



《誤飲すると重い中毒症状が現れるリスクが高い医薬品》

子どもが誤飲して、重い中毒症状が現れた主な医薬品は、催眠鎮静剤、抗不安剤、精神神経用剤などの向精神薬、血糖降下剤（糖尿病治療薬）及び気管支拡張剤でした。また、血圧降下剤（高血圧治療薬）も誤飲すると重い中毒症状が現れるリスクが高い医薬品といわれています。

これらの医薬品の誤飲防止については、特に注意を払う必要があります。



《子どもによる医薬品誤飲の傾向》

- 子どもは、手に届くところにある物は手に取る。
- 子どもは、手の届かない場所や見えない場所に置いてある物でさえも取ろうとする。
- 子どもは、医薬品を菓子と間違えて誤飲することがある。



〈家庭での医薬品保管のポイント〉

事故は家族が子どもに注意を払っていても発生します。子どものいる家庭では子どもの手の届かない、見えない場所に保管したり、鍵のかかる場所に置く、取り出しにくい容器に入れる、など複数の対策を立てましょう。

子どもが医薬品を誤飲した際は、医薬品の名称や摂取量など必要な情報を記録して相談することが重要です。



〈子どもが医薬品等を誤飲した際の相談機関〉

大阪中毒110番 (365日 24時間対応) 072-727-2499

つくば中毒110番 (365日 9時～21時対応) 029-852-9999

☆誤飲事故を相談する際に伝えること☆

- 年齢、体重
- 誤飲したものの名称、摂取量、どのように誤飲したか、摂取後の経過時間
- 今起こっている全ての症状、誤飲後に嘔吐したか、していないか
- (医療機関受診の際は) 誤飲したものの容器を持参する

事例5

自宅で灰皿代わりに清涼飲料水の容器に水を入れて、タバコの吸い殻を入れて使用しているのを誤飲した。(3歳2か月男児)

症状 嘔吐、腹痛

経過・転帰 血液検査で異常無し、帰宅した。

事例6

家族が床に置いていたカバンからタバコが出ていたのに気づいた。子どもが授乳後、寝つけず、一点を注視し体をぴくつかせて、その後、2回嘔吐した。(9か月女児)

経過・転帰 血液検査で異常無し、点滴治療の後、帰宅した。

〈タバコの取り扱い・保管方法の注意〉

水に浸っていたタバコや、タバコが浸っていた液を誤飲すると大変危険です。飲料の空き缶やペットボトルを灰皿代わりにすることは、絶対にやめましょう。タバコを誤飲してしまった場合、4～5時間後に吐き気等の症状が出る場合もあるので、経過観察を怠らないようにしましょう。ただし、タバコの葉や吸い殻を大量に(2cm以上)食べた時や、濡れたタバコやタバコの浸出液を誤飲した場合は、すぐに医療機関を受診しましょう。



事例7

部屋に落ちていたボタン電池を誤飲した。(7歳男児)

背景 部屋に落ちていたボタン電池を口の中に入れて遊んでいた。

症 状 上腹部痛、嘔吐

経過・転帰 入院（レントゲン検査、全身麻酔下で内視鏡による摘出術）

ボタン電池は、消化管のせん孔（消化管に穴が開く）を起こす可能性があり、誤飲してから時間が経つと取りだせなくなるおそれがあるため、誤飲した場合には直ちに医療機関を受診しましょう

事例8

ベビーカーに貼っていた虫よけシートを1枚削って、口の中に入れていた。
(10か月男児)

背 景 親が実家で洗い物をしている時に、一人で遊ばせていた。

症 状 興奮状態

経過・転帰 受診、改善後に帰宅。

事例9

子どもが一人で棚の扉を開けて、液体洗剤、漂白剤を取り出し、ふたを開けた。
(1歳3か月男児)

背 景 母親が台所で洗い物をしていたところ、男児の泣き声が出て、洗面所へ行って見ると、液体洗剤と漂白剤が床一面にこぼれていた。

症 状 苦しそうにしていた。口腔内に発赤

経過・転帰 受診、改善後に帰宅。（なめたのか揮発したガスを吸引したのかは不明）

現在の家庭環境や保護者の方の体調管理状況は様々で、必ずしも保護者の方が付きっきりでお子さんの様子を見守ることが叶わない場合もあるかもしれません。お薬はもちろん大切ですが、管理方法には十分注意してください。当薬局にも例に挙げたような相談を受けることがありますので、身近に起りそうな事例として注意してほしいと思います。



《参考・引用資料》

- 厚生労働省ホームページ
「平成25年度 家庭用品等に係る健康被害病院モニター報告」
- 消費者庁ホームページ
「消費者安全法第31条第3項に基づく経過報告 子どもによる医薬品誤飲事故」
- 公益財団法人 日本中毒情報センター ホームページ
- つばさだよりNo. 235 2014年6月

10月の栄養相談予定（各店10：00～12：00開催です）

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| ・ 6日（火）松陽台 | ・ 8日（木）長町 | ・ 13日（火）中新田 |
| ・ 16日（金）船岡 | ・ 20日（火）泉 | ・ 22日（木）若林 |
| ・ 26日（月）松島 | ・ 28日（水）こごた | ・ 30日（金）玉川 |